

## 学校関係者評価報告書

令和6年度の学校評価委員会を開催し、「広島情報専門学校」の自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：令和7年10月20日（月）

学校関係者評価委員：関係企業2名、関係団体1名、卒業生1名、地域代表1名（計5名）

評価	評価に係る提言・改善等
<b>(1) 教育理念・目標</b> 教育理念・人材育成目標ともに、しっかりと定められている。	
<b>(2) 学校運営</b> 学園グループにおいて、時代に即した全国的に共通する意思決定が行われており、加えて地域性を考慮した運営も行っている。	教務、募集のシステム間連携を強化し、さらに経理システムを統合することで、校務全体の連携を図る。
<b>(3) 教育活動</b> カリキュラムは体系的に編成されており、毎年、教育課程編成委員会による見直しが行われている。	授業評価の実施体制について、講師同士が相互に評価し、研鑽することで、授業のレベルアップを図る。
<b>(4) 学修成果</b> 高い資格取得実績と就職実績を維持しており、評価できる。	令和6年度も広島県内の目標対象資格試験合格実績は、中四国トップを維持した。
<b>(5) 学生支援</b> 学生相談や進路・就職に関する体制が整備されており、十分な支援が提供されている。	卒業生の動向を継続的に把握する仕組みの構築が必要である。
<b>(6) 教育環境</b> 教育環境については計画的に整備されており、特に問題は見られない。	インターンシップへの参加が定着してきた。
<b>(7) 学生の受入れ募集</b> 特に問題は見られない。	
<b>(8) 財務</b> 健全な財務状態が維持されており、特に問題は見られない。	財務基盤は安定している。
<b>(9) 法令等の遵守</b> 法令や専修学校設置基準に準拠した規程・規約等を制定し、適正に運用されている。	
<b>(10) 社会貢献・地域貢献</b> しっかりと取り組んでおり、特に問題は見られない。	高校に対してのIT教育講座などでしっかりと社会貢献をしている。今後は今以上に幅広く実施していきたい。

以上